

J-PARC の状況

Current Status of J-PARC

内海 渉 [1]

Wataru Utsumi[1]

[1] 原子力機構 量子ビーム

[1] JAEA

茨城県東海村において、J-PARC（大強度陽子加速器計画）の建設が、日本原子力研究開発機構（JAEA）と高エネルギー加速器研究機構（KEK）の協力のもと行われている。J-PARC の主要施設である物質・生命科学実験施設（MLF）では、従来施設の 2 桁以上の大強度の中性子が得られ、地球惑星科学研究における強力なツールになることが確実視されている。

J-PARC の建設は予定通り順調に進んでおり、昨年 1 月にはリニアックでの最初の陽子の加速が、10 月には 3GeV シンクロトロンにおける最初の陽子加速に成功した。また、中性子利用のための各種実験装置（ビームライン）の建設も急ピッチで進められている。中性子ファーストビームは今年 5 月頃出る予定であり、各種コミッショニングを経て、今年末までにはユーザーを受け入れる施設供用運転が開始される予定である。